

新型コロナと闘う



外交

Vol. 61
May/Jun. 2020

今月の表紙

3月26日、G20首脳は新型コロナウイルス感染症の拡大に関するテレビ会議を開催した（代表撮影／AAP Image／アフロ）

巻頭インタビュー 押谷仁（東北大学教授・政府専門家会議委員）

感染症対策「森を見る」思考を

岐路に立つ国際保健協力とWHO 詫摩佳代（東京都立大学）

感染症有事への体制整備を急げ 武見敬三（参議院議員）

変わるライフスタイル、分裂する世界 伊藤隆敏（コロンビア大学）

「コロナ後のグローバル・サプライチェーンと中国」 伊藤信悟（国際経済研究所）

中国・「抑制」から「感染症外交」へ 飯島渉（青山学院大学）

台湾のコロナ対策成功で変わる台湾海峡の力学 松田康博（東京大学）

感染症が浮き彫りにしたEUの「死角」 国末憲人（朝日新聞）

分断の矛盾噴き出すアメリカ 松井孝太（杏林大学）

「徹底監視で抑え込み」の光と影 豊浦潤一（読売新聞）

隔離措置優先で動揺なし 宮本悟（龍谷大学）

6

14

20

26

32

38

44

50

56

60

64

68

74

78

82

86

90

94

東南アジア さらなる域内協力深化の契機となるか 小井川広志（関西大学）

インド 試される「強い指導者」と国民 小峰翔（読売新聞）

イラン 制裁とモスク再開に逡巡続く 杉崎慎弥（朝日新聞）

ロシア 油価下落が重なり経済危機は深刻化 大前仁（毎日新聞）

アフリカ コロナが露わにしたアフリカの「脆弱性」 別府正一郎（NHK）

ブラジル 「感染安定」ボルソナロ大統領の崖っぷち 岡田玄（朝日新聞）

オセアニア 際立つスピードと政府の存在感 小宮理沙（NHK）

TREND

2020

トランプ対バイデン 接戦の構図を読み解く 前嶋和弘（上智大学）

追悼・岡本行夫氏 現場主義を貫いた「熱き外交官」 田中均（日本総研国際戦略研究所）

日韓協力の推進と共感の拡大 小林聡明（日本大学）

130

128

98

FOCUS

日米同盟 深化への課題

110

116

121

日米「一体化」で問われる日本の役割 小野寺五典（衆議院議員）
良好な対米・対中関係を外交資産に マイケル・オハンロン（ブルッキングス研究所）
Q&A 日本の安全保障と日米同盟 武田康裕（防衛大学校）

連載

数字が語る世界経済 伊藤さゆり（ニッセイ基礎研究所）
発効50年 NPTの課題 戸崎洋史（日本国際問題研究所）
外交最前線 外交官から学園長へ 山田基靖（檀国学園学園長）
ブックレビュー 小川浩之（東京大学）

140 136 106 104

いまを読む5冊 佐竹知彦（防衛研究所） 森靖夫（同志社大学）
新刊案内
英文目次
INDEX OUT

153 150 148 144